

第15回日本理学療法教育学会学術大会

理学療法教育
2026, 6 (1), 85
©2026 日本理学療法教育学会
<https://jspt.japanpt.or.jp/jspte/>

2027年1月9日(土)・10日(日)

会場 プラサヴェルデ ふじのくに千本松フォーラム(静岡県沼津市大手町1-1-4)

テーマ 時代のニーズに応える理学療法教育～理論に基づく実践へ～

学術大会長 高木亮輔/JA静岡厚生連 中伊豆温泉病院

学術大会の紹介

この度、第15回日本理学療法教育学会学術大会を2027年1月9日(土)・10日(日)の2日間にわたってプラサヴェルデ ふじのくに千本松フォーラム(静岡県沼津市)にて開催させていただきます。

理学療法教育に日々邁進されておられる皆さまのお力添えをいただき、日本理学療法教育学会学術大会は回数を重ねるにつれて、年々演題発表の数が増えております。一昔前は経験則で指導に当たることも少なくなかったと思いますが、その結果、様々な苦難や失敗、課題と向き合うこととなり、現在はそれぞれの立場・環境において学習理論・教育理論に基づき計画的に教育を実践していくことの必要性に気づかされた結果ではないかと考えております。さらに、理学療法の業務範疇も多岐に渡るようになり、様々な分野において活動の場が広がっております。このような時代だからこそ、私たちに求められている理学療法教育の根幹を見つめ直し、経験則に頼らない理論に基づいた教育実践を展開していく必要があると思います。

そこで、本学術大会のテーマは、「時代のニーズに応える理学療法教育～理論に基づく実践へ～」としました。

本学術大会のねらいは、参加者の皆さまが日頃行っている研究成果や実践報告を持ち合わせ活発な議論の場となる

ことで、現在そしてこれからのニーズに応える理学療法教育について各自が考え、理論に基づいた教育実践に繋がる一助となることにあります。学術大会の根幹は研究発表です。ぜひ、養成校における学内教育をはじめ、様々な領域の臨床現場における学生・新人・中堅・管理者ならびに患者・利用者に対する教育について、多くの研究成果や実践報告を発表していただければと思います。また、理論に基づいた教育実践を各領域・フェーズで展開できるよう、基調講演では、理学療法教育を展開するために持ち合わせておくべき学習支援の考え方について学ぶ機会を設けたいと考えております。また、学校教育、卒後教育それぞれの立場において、理論と実践をどのように融合させて展開していくべきか、またそのために解決すべき課題はなにがあるのか、シンポジウムを通して会場の皆さまで議論する場を提供したいと企画を進めております。加えて、第14回学術大会で初めて実施されました公募型企画も引き続き盛り込む予定となっております。順次、内容が確定次第、日本理学療法教育学会のHPやSNS等でお知らせいたします。年に一度の学術大会です。皆さまにとって有意義となる学術大会を作り上げていきたいと思っております。多くの方々のご参加をお待ちしております。どうぞよろしくお願いいたします。

第15回日本理学療法教育学会学術大会 学術大会長 高木亮輔



**時代のニーズに応える理学療法教育
一理論に基づく実践へ**

**第15回
日本理学療法教育学会
学術大会**

2027年1月9日(土)・10日(日)

開催場所 **プラサヴェルデ
ふじのくに千本松フォーラム
(静岡県沼津市大手町1-1-4)**

大会長 **高木 亮輔 (中伊豆温泉病院)**
 準備委員長 **原 真子 (静岡医療科学専門学校)**

